

6月

定例会

平成20年第2回定例会は、6月17日に招集され30日までの14日間の日程で開催されました。市長から提出された案件は、専決処分の承認3件、条例の一部を改正する条例7件、条例の廃止2件、平成20年度一般会計及び特別会計補正予算3件、人事案件4件、その他3件の計22件で、ほかに議員発議として意見書5件でした。

これらの案件は、概ね所管の常任委員会に付託して審査の後、本会議で採決した結果、いずれも原案のとおり可決しました。一般質問では、13人の議員が質問に立ち、市当局の考えを質しました。



専決処分

税特別措置条例の一部を改正する条例

農村地域工業等導入促進法第10条の地区を定める省令の一部改正により、課税免除の適用期限が延長されました。

一般会計補正予算（第8号）

19年度事業費の確定により、地方債補正において幼稚園整備事業の限度額を増額し、合併特別債事業の限度額を減額する補正を行いました。

税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い改正しました。

条例

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

交通教育専門員等報酬の見直しと宮脇遺跡調査指導員報酬を追加するため、所要の改正をしました。



室町時代の寺院礎石が発見された宮脇遺跡（霊山町大石地区）

手数料条例の一部改正

犯罪被害者等給付金の支給等に関する法律の一部改正に伴い、引用条文の整理、所要の改正をしました。

税条例の一部改正

個人住民税における公的年金からの特別徴収制度の導入、省エネ改修を行った住宅に係る軽減措置の導入、新築住宅に係る減額措置の適用期限の延長など、地方税法等の一部改正に伴い、所要の改正をしました。

国民健康保険税条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴う条文の整理及び平成20年度国民健康保険税の税率を定め

るため、所要の改正をしました。

後期高齢者医療に関する条例の一部改正

普通徴収に係る保険料の納期及び期別を変更するため、所要の改正をしました。

財産区管理条例の一部改正

霊山町大字掛田財産区議会及び霊山町大石財産区議会について、財産区議会設置条例の廃止に伴い、新たに財産区管理会に移行するため、所要の改正をしました。

財産区基金条例の一部改正

新たに大字掛田財産区基金及び大石財産区基金を追加するため、所要の改正をしました。

参与会議設置条例の廃止

市長の給与の特例に関する条例の廃止

それぞれ平成20年3月31日で終了し効力を失ったため、廃止しました。

補正予算

一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ7982万5千円を追加し、予算総額を262億9092万5千円としました。

歳入の主なものは、国・県支出金5530万円、繰入金2295万8千円などで、歳出の主なものは、商工業振興事業補助金159万円、スクールソーシャルワーカー活用事業473万5千円、保原駅前広場整備工事費5049万4千円などです。



整備工事が予定されている阿武隈急行保原駅

国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

国民健康保険税の税率改定及び医療費の見直しにより補

正するもので、歳入歳出それぞれ8555万9千円を減額し、予算総額を77億1959万6千円としました。

老人保健特別会計補正予算（第1号）

平成19年度分医療費交付金及び医療費国庫負担金等の交付金の確定によるもので、歳入歳出それぞれ3923万4千円を追加して、予算総額を8億1005万1千円としました。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦

菅野益芳さん（保原町）、舟山由美さん（保原町）を推薦することに同意しました。

大字掛田財産区管理委員会員の選任同意

岡崎友明氏
新田兵二氏
渡邊正氏
館將一氏
高田勝也氏
鈴木義美氏
安田博壽氏

大石財産区管理委員会員の選任同意

大橋敏明氏
菅野富雄氏
大橋兼雄氏
大橋博之氏
齋藤喜芳氏
橋内重義氏
齋藤義信氏

その他

伊達地方衛生処理組合からの伊達郡飯野町の脱退に伴う財産処分

飯野町が平成20年7月1日より福島市に編入合併し、同組合から脱退することに伴い、財産処分を行いました。

字の区域の変更

地籍調査事業に伴い、梁川町字新中島の一部で、土地の利用形態上、字の区域の変更を行いました。

土地の取得

伊達中学校屋外教育環境施設整備事業として、現在賃借地であるソフトボール場及びテニスコート敷地を取得しました。

意見書

6月定例会で可決した次の意見書を政府関係機関、国会等に提出しました。

ミニマムアクセス米の輸入停止を求める意見書

義務教育費国庫負担制度の堅持と教育予算の充実を求める意見書

保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

「非核日本宣言」を求める意見書

原爆症認定制度の改善を求める意見書



用地取得した伊達中学校ソフトボール場

議会及び行政

財政改革 特別委員会

議会では、6月定例会において「議会及び行政財政改革特別委員会」を設置しました。

適正な議員定数の見直し、議会運営上の諸問題、会派の結成と政務調査費、委員会制度のあり方等を調査研究し、本市議会の改革と活性化に資すること。さらに少子高齢化に伴う教育・福祉問題及び大規模開発等の諸課題と厳しい行財政全般を総合的に調査研究し、改革を進めることを目的としています。

次の10名の委員が議員から選出されました。

◎八巻善一
○東城藤吉
佐々木彰
大橋良一
佐藤実
大橋一郎



課題の整理分析を行う委員

中村正明
高橋一由
佐々木英章
齋藤和人

これまでに7回の委員会が開催され、議員の意見などを出し合い、議論を行っていきます。

◎委員長、○副委員長